



Press Information

VPR21-011

2021年3月9日(火)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

フォルクスワーゲン 新型『ゴルフ』 予約注文好調 **予約注文開始から1か月で1,000台を突破**

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(代表取締役:ティル シェア、本社:愛知県 豊橋市、略称:VGJ)が、2月9日より全国のフォルクスワーゲン正規ディーラーにて開始した新型『ゴルフ』の予約注文台数は、開始から約1か月で1,000台を突破しました。

新型『ゴルフ』は、「デジタル化」「電動化」「運転支援システム」において大幅な進化を遂げました。「デジタル化」においては最新のデジタル技術を投入し、クラスを超えたデジタルインターフェースを採用しています。10.25インチの液晶ディスプレイを採用したデジタルメータークラスター“Digital Cockpit Pro”を全車に標準装備し、そのすぐ横にインフォテインメントシステムを配置する事で、視認性を高め、スッキリとしたコックピットを実現しています。「電動化」においては、フォルクスワーゲン初となる48Vマイルドハイブリッドシステムを採用し、モーターのアシストによってスムーズな発進や加速を実現。「運転支援システム」においては、ドライバーが運転中に意識を失うなど、万が一の事態が発生しても安全に車両を停止させる緊急時停車支援システム“Emergency Assist”などフォルクスワーゲン初の最新テクノロジーが採用され、クラスを超えたハイレベルな運転支援が可能となり、安全性をさらに高めています。

「ゴルフ」は、1974年(日本販売開始は1975年)に初代が発売されて以来、45年以上に亘り3,500万台以上が生産されている世界的なベストセラーカーで、日本にもシリーズ累計で約90万台以上が輸入・販売されています。2013年に導入した現行モデルは、輸入車ブランドとして初めて日本カー・オブ・ザ・イヤーにも選ばれるほど、日本で最も親しまれている輸入車の一つです。

今回、新型『ゴルフ』の予約注文が好調に推移しているのも、こうした歴代「ゴルフ」が築き上げてきた高い評価が背景にあるものと考えております。

先月より開始したキャンペーンは、全国のフォルクスワーゲン正規ディーラーにて、新型『ゴルフ』を3月31日(水)までにご予約いただいた方全員に、オプション費用のサポートとして5万円をプレゼントさせていただくものです。さらに、新型『ゴルフ』を早期にご予約いただいた方の中で、現在お乗りのお車が4月末までに車検を迎える方については買い替えを前提として、オプション費用のサポートとは別に車検費用のサポートとして10万円をご提供いたします。

新型『ゴルフ』ティザーサイト

<https://sp.volkswagen.co.jp/the-new-golf>
